



かねこ ひろし
金子 博

九都県市合同防災訓練の実績と
今後の実践について

今後の防災に生かす取り組みは

答弁 防災訓練に終わりはなく、市民参加型の訓練を継続

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 首都直下型地震等マグニチュード8クラスの地震が発生した場合の対策は。

答 日高市地域防災計画に位置付け、発災直後に市の災害対策本部や公民館等の地域防災活動拠点の体制や、避難体制の整備として23か所の施設を避難所に指定し、備蓄品の配備、民間企業と協定を結び物資の確保を図る。

問 避難所における対策として、トイレや水の確保をどのように行うのか。



第45回九都県市合同防災訓練 日高総合公園

答 能登半島地震でもトイレと水の問題が浮き彫りになる課題があり、この課題を教訓に、安心して避難生活を送れる環境確保のため車両や資機材の整備に国の補助金を使い取り組んでいく。

アライグマの被害状況と対応策について

問 アライグマの被害状況と対応策は。

答 アライグマの被害は年々増加しており、スイカやトウモロコシ、イチゴ、ブルーベリーなどの農作物や家庭菜園が荒らされる現状で、年間300頭を超える捕獲数である。捕獲従事者養成研修会を開催し捕獲従事者の確保に努め対応していく。



きどころ みなこ
城所 美奈子

正規職員・会計年度任用職員の役職
ごとの男女比率と女性の参画は

市職員の役職ごとの女性の人数は

答弁 部長級は男性のみ、課長級は女性2人

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 女性の割合は会計年度任用職員は多く、正規職員では少ない。おのこの男女別の人数は。

答 令和6年正規職員384人（男250人、女134人）うち管理職113人（男95人、女18人）、会計年度任用職員249人（男34人、女215人）

問 ここ数年、部長級以上の女性がゼロ。いつまでどうやって女性管理職を増やすのか。

答 令和8年度までに課長級以上の女性職員を10%以上にし、女性管理職登用を進めていく。

オーガニック給食への取り組みについて

問 令和7年2月の1か月間、地元産の有機人参が給食で使用されたが、市の考えは。

答 今回の食材提供が、今後、有機農産物業者が増えるきっかけとなることを期待。

ひ・まわり探検隊について

問 令和6年度の探検隊員（児童）の参加率及び体験教室の課題と対策は。

答 参加率14.3%。参加率向上を目指し、スタッフの確保に努め、参加しやすい状況へ。

各種ワクチン接種による健康被害状況について

問 コロナとHPVについては、健康被害救済制度の認定が軒並みされているが、本市では。

答 コロナワクチンによる健康被害は2件認定。HPVワクチンは今のところない。